

かけっこでころんでも

2年 ものがたり文 5ばん

なまえ

うんどう会のかけっこで、りくはスタートでころんでしまいました。ひざがずきずきいたくて、なみだが出そうになりました。

そのとき、「りくくん、がんばれー!」という声が聞こえました。おうえんせきのみんなの声でした。りくは、ぐっとなみだをこらえて、立ち上がりま

した。りくは、うでを大きくふつて、さいごまで走りました。ゴールしたとき、みんなが大きなはくしゅをしてくれました。

じゅんいは、びりでした。でも、りくはにっこりわらいました。さいごまであきらめずに走れたからです。



(1) 「こらえて」のいみに合うものを一つえらび、記ごとに○をつけましょう。

ア なみだが出ないようにがまんして
イ なみだをたくさんながして
ウ なみだを手でふいて
エ なみだをみんなに見せて

(2) 文しように書いてあることに合うものを一つえらび、記ごとに○をつけましょう。

ア りくは、ころんだあと、走るのをやめた。
イ りくは、かけっこで一ばんになった。
ウ ゴールしたとき、みんながはくしゅをしてくれた。
エ おうえんせきからは、声が聞こえなかった。

(3) りくは、どこでころんでしまいましたか。文しよ

(4) びりだったのに、りくがにっこりわらったのは、なぜですか。書きましょう。

書き方のヒント

四つ目のだんらくのさいごの文を見てみよう。

「〜から。」でおわらせる。

かけっこでころんでも

こたえ

2年 ものがたり文 5ばん

なまえ

うんどう会のかけっこで、りくはスタートでころんでしまいました。ひざがずきずきいたくて、なみだが出そうになりました。

そのとき、「りくくん、がんばれー!」という声が聞こえました。おうえんせきのみんなの声でした。りくは、ぐっとなみだをこらえて、立ち上がりました。

りくは、うでを大きくふつて、さいごまで走りました。ゴールしたとき、みんなが大きなはくしゅをしてくれました。

じゅんいは、びりでした。でも、りくはにっこりわらいました。さいごまであきらめずに走れたからです。



(1) 「こらえて」のいみに合うものを一つえらび、記ごとに○をつけましょう。

ア なみだが出ないようにがまんして
イ なみだをたくさんながして
ウ なみだを手でふいて
エ なみだをみんなに見せて

(2) 文しように書いてあることに合うものを一つえらび、記ごとに○をつけましょう。

ア りくは、ころんだあと、走るのをやめた。
イ りくは、かけっこで一ばんになった。

ウ ゴールしたとき、みんながはくしゅをしてくれた。
エ おうえんせきからは、声が聞こえなかった。

(3) りくは、どこでころんでしまいましたか。文しよ
うから四字で書きぬきましょう。

スタート

(4) びりだったのに、りくがにっこりわらったのは、
なぜですか。書きましょう。

(れい) さいごまであきらめずに走れたから。

書き方のヒント

四つ目のだんらくのさいごの文を見てみよう。

「くから。」でお知らせる。

解答・解説 かけっこでころんでも（2年・ものがたり文）

この話はフィクションです。実在の人物・団体とは関係ありません。

もん 問1 ア

二つ目の ふため だんらくに「ぐっと たあ なみだを か こらえて、立ち上がりました」と書いてあります。なみだが で 出ないように か がまんする ようすです。

もん 問2 ウ

三つ目の みつめ だんらくに「ゴールした か とき、みんなが おお 大きな か はくしゅを はし してくれました」と書いてあります。りくは か さいごまで はし 走りましたが、じゅんいは か びりでした。

もん 問3 スタート

一つ目の ひとめ だんらくに「りくは か スタートで か ころんでしまいました」と書いてあります。

もん 問4 （れい）さいごまで あきらめずに はし 走れたから。

四つ目の よつめ だんらくに「さいごまで はし あきらめずに か 走れたからです」と書いてあります。じゅんいではなく、さいごまで はし 走った か ことが か 書けて か いれば ○です。